

水稲用初期除草剤

シンク® 乳剤

経済性

(300mL/10a)

使いやすさ

植代時も田植え直後
にも使えます

除草効果

コナギ、ホタルイ、
ミズガヤツリ
にも有効

で選ばれています



イメージ写真(実物と異なる場合があります)



ノビエ



コナギ



ホタルイ



ミズガヤツリ



三井化学アグロ株式会社

シング®から始まる

ゆとり
除草

水稲用初期除草剤

シング®乳剤

有効成分:

ピリプチカルブ・・・12.0%

プレチラクロール・・・8.0%

人畜毒性:普通物※

※「毒物及び劇物取締法」(厚生労働省)に基づく、特定毒物、毒物、劇物の指定を受けない物質を示す。

上手な使い方

1. 散布時期・散布量

(散布後は雑草の種類や発生状況に合わせて、一発処理除草剤や中期除草剤等との体系で使用してください)

※機械散布(乳剤専用散布機等)には使用しないでください。



① 移植前処理の場合

植えしろ、均平作業後に湛水深を3~5cmに保った状態で、10アール当り300~500mlをボトルのまま手振り散布してください。

② 移植後処理の場合

移植当日からノビエ1葉期までの間に湛水深を3~5cmに保った状態で、10アール当り300mlをボトルのまま手振り散布してください。

●徒長軟弱苗の場合や、極端な漏水田(減水深2cm/日以上)及び著しいガス発生田では使用を避けてください。

2. 通常の散布方法

散布は湛水状態(湛水深3~5cm)で行ないます。散布幅は約10m程度とし、約3~4m毎に左右に1回ずつ手振り散布してください。

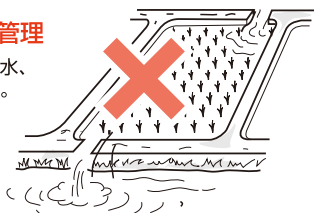
3. 畦畔散布

移植後使用の場合

幅30mまでの水田では、湛水深3~5cmを保った状態で畦畔からの手振り散布ができます。散布量は300ml/10a。

●処理後の水管理

散布後7日間は落水、かけ流しはしない。



使用上の注意

- 使用量に合わせ秤量し、使いきってください。
- 本剤は雑草の発生前から発生始期に有効なので、ノビエの1葉期までに時期を失わないように散布してください。なお、ホタルイ、ミズガヤツリに対しては発生始期までに使用してください。
- 散布に当たっては、水の入出りを止めて、湛水のまま田面に均一に散布し、少なくとも3~4日間は通常の湛水状態を保ってください。また、散布後7日間は落水しないでください。
- 必要に応じて後処理剤との体系で使用し、雑草の発生状況をよく確認し、時期を失ないように散布してください。低温で長期にわたり雑草が発生する場合、代かきから移植までの期間が長い場合は特に注意してください。
- 本剤を移植後に散布する場合は、水稲になるべくかからないようにしてください。
- 代かきをていねいに行い、移植後しばらくは苗が水没しないように管理してください。
- 徒長軟弱苗の場合や、極端な漏水田(減水深2cm/日以上)及び著しいガス発生田では使用を避けてください。
- 河川、湖沼、地下水等を汚染しないよう、水管理を適正に行ってください。
- 本剤は自動車の塗装面等に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないように注意してください。また、トラクターの塗装面にかかると変色するおそれがあるので、機械散布(乳剤専用散布機)には使用しないでください。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにしてください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等を誤らないように注意するほか、

- 使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空容器などは圃場などに放置せず、適切に処理してください。●防除日誌を記帳しましょう。

*本製品は農業用除草剤であり、製品ラベルの記載以外には使用しないでください。

*本印刷物は2019年2月現在の資料、情報、データ等に基づいて作成していますが、記載データ及び評価はあくまでも測定値の代表例であり、全ての事例に当てはまるものではありません。

2019年2月現在

適用雑草と使用方法

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り使用量	本剤の使用回数	使用方法
移植水稲	水田一年生雑草及びマツバイ ホタルイ ミズガヤツリ ヘラオモダカ	植代後~ 移植7日前まで	500ml	1回	原液湛水散布
		植代時 (移植7日前まで)			植代時に原液のまま散布し混和する
	水田一年生雑草及びマツバイ ホタルイ ミズガヤツリ	植代後~ 移植7日前まで	300ml (少量散布)		原液湛水散布
		移植直後~ノビエ1葉期 ただし、 移植後30日まで			

ピリプチカルブを含む農薬の総使用回数 2回以内	プレチラクロールを含む農薬の総使用回数 2回以内
----------------------------	-----------------------------

別途提供されている技術情報も参考にして使用してください。特に初めて使用する場合や異常気象の場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることをお勧めします。

安全使用上の注意

- 誤飲などのないよう注意してください。
- 本剤は眼に対して刺激性があるので眼に入らないよう注意してください。眼に入った場合には直ちに水洗し、眼科医の手当を受けてください。
- 本剤は皮膚に対して弱い刺激性があるので皮膚に付着しないよう注意してください。付着した場合には直ちに石けんでよく洗い落とすしてください。
- 散布の際は農業用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用してください。作業後は直ちに手足、顔などを石けんでよく洗い、洗眼・うがいをするともに衣服を交換してください。
- 作業時に着用していた衣服等は他のものとは分けて洗濯してください。
- かぶれやすい体質の人は取扱いは十分注意してください。
- 水産動植物(魚類)に影響を及ぼすので、養魚田では使用しないでください。
- 水産動植物(藻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 散布後は河川、養殖池等に流入しないよう水管理に注意してください。
- 散布器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。

SNG1E01G



三井化学アグロ株式会社

東京都中央区日本橋 1-19-1 日本橋ダイヤビルディング
ホームページ <http://www.mitsui-agro.com/>